

東京文化会館
Tokyo Bunka Kaikan

Music Program TOKYO

シアター・デビュー・プログラム

Young Theater-Goers Program Mushi Mezuru Himegimi (The Lady Who Loved Insects)

小学生向け

Enjoy
Concerts!

虫めづる 姫君

The Lady Who Loved Insects

2025年(令和7年)

6月20日(金) 19:00 開演(18:30開場)

6月21日(土) 14:00 開演(13:30開場)

June 20 (Fri) 19:00 (Open 18:30) 2025

June 21 (Sat) 14:00 (Open 13:30) 2025

東京文化会館 小ホール

Tokyo Bunka Kaikan Recital Hall

演出/振付/姫君: 我妻恵美子(舞踏)

音楽監督/作編曲/ピアノ: 加藤昌則

侍女/虫の精: 三宅理恵(ソプラノ)

侍女/虫/殿方: 塩谷智司、鯨井謙太郎(舞踏)

フルート: 上野由恵*

クラリネット: 濱崎由紀

チェロ: 笹沼 樹*

*東京音楽コンクール入賞者

Direction, Choreography, Lady:

AGATSUMA Emiko (Butoh Dance)

Music Direction, Music Composition/

Arrangement, Piano: KATO Masanori

Lady's Maid, Insect Fairy: MIYAKE Rie (Soprano)

Lady's Maids, Insects, Noblemen:

SHIOYA Tomoshi, KUJIRAI Kentaro (Butoh Dance)

Flute: UENO Yoshie *

Clarinet: HAMASAKI Yuki

Cello: SASANUMA Tatsuki *

*Tokyo Music Competition prizewinners

<曲目>

加藤昌則: 舞踏音楽-虫めづる姫君、
挿入歌「手まり歌」他

グリーグ: 『ペール・ギュント』第1組曲より

「山の魔王の宮殿にて」

ビゼー: 『アルルの女』第2組曲より「メヌエット」

J.S.バッハ: 2つのヴァイオリンのための協奏曲

ニ短調 BWV1043 第1楽章

ラヴェル: ボレロ

亡き王女のためのパヴァーヌ

ショスタコヴィチ: 交響曲第7番 ハ長調

「レニングラード」第1楽章

他

<Music to be performed>

KATO Masanori: Butoh Music—The Lady Who Loved Insects,

Temari-uta (insert song), and more

GRIEG: "In the Hall of the Mountain King (I Dovregubbens hall)"

from Peer Gynt Suite No.1

BIZET: Minuet from L'Arlésienne Suite No.2

J.S.BACH: Concerto for Two Violins in d minor, BWV1043-1st movement

RAVEL: Boléro

Pavane pour une infante défunte

SHOSTAKOVICH: Symphony No.7 in C major, Op.60, "Leningrad"-1st movement

and more

S席 3,300円 A席 2,200円

小中学生(全席共通) 1,100円

<チケットのお申込み> BOX Office

■東京文化会館チケットサービス 03-5685-0650

t-bunka.jp

Tokyo Bunka Kaikan Box Office (Available in English)

■チケットぴあ

t.pia.jp

■イープラス

eplus.jp/t-bunka/

■ローソンチケット

l-tike.com

S 3,300yen A 2,200yen

Elementary/Middle School Students 1,100yen

(The price applies to all seat categories)

発売日 ▶ 2025年2月22日(土)

On Sale Date ▶ Sat, February 22, 2025

※小中学生の方は、公演当日に年齢が確認できるものをお持ちください。確認する場合がございます。

※やむを得ない事情により、内容が変更になる場合がございますので予めご了承ください。

※未就学児の入場はご遠慮ください。

※託児サービス(要予約・有料・定員あり・6/13(金)17時締切)があります。

イベント託児・マザーズ: 0120-788-222

主催: 東京都/東京文化会館(公益財団法人東京都歴史文化財団)

企画制作: 東京文化会館 事業係 X @tbunka_official

For more information



虫めづる

The Lady Who Loved Insects

姫君

(堤中納言物語より)

平安時代の短編集「堤中納言物語」に収められている、虫を愛する風変りな姫君と彼女を取り巻く人々を描いた「虫めづる姫君」。日本独自の舞踊スタイルである「舞踏」と、誰もが聞き覚えのある名曲を含むクラシック音楽のコラボレーションによって生まれた斬新な平安物語の舞台は、2022年2月東京文化会館小ホールにて初演され、好評を博しました。また同年、世界の若い聴衆のための音楽作品における創造性と革新性を表彰する賞「YAMawards (The Young Audiences Music Awards)」の「ベストオペラ・コンサート」部門にノミネートされ、国際的にも高く評価されました。

舞踏家として25年間にわたり国内外で精力的に創作活動を展開する舞踏家の我妻恵美子と、ピアノ曲を含む様々な作曲にとどまらず、独特な視点からの編曲や公演プロデュース等にも定評のある作曲家・ピアニストの加藤昌則による、古くて新しいユニークな平安絵巻、待望の再演!



©堤田力丸



©Naoko Kumagai

演出／振付／姫君(舞踏)
我妻恵美子
AGATSUMA Emiko



音楽監督／作編曲／ピアノ
加藤昌則
KATO Masanori



侍女／虫の精(ソプラノ)
三宅理恵
MIYAKE Rie



©Naoko Kumagai

侍女／虫／殿方(舞踏)
塩谷智司
SHIOYA Tomoshi

おはなし

姫君とは花や蝶を好み、美しくあるのが当たり前だった平安時代に、虫を愛し、身だしなみをまったく気にしない姫君がいました。侍女や両親が困りはててもどこ吹く風。そんな姫君に興味を持った貴族の殿方が、姫君をからかおうと恋の歌とともにカラクリの蛇を贈ります。受け取った姫君は、はたして!?



侍女／虫／殿方(舞踏)
鯨井謙太郎
KUJIRAI Kentaro



©武藤 章

フルート
上野由恵
UENO Yoshie

*第2回東京音楽コンクール木管部門第1位



クラリネット
濱崎由紀
HAMASAKI Yuki



©Taira Tairadate

チェロ
笹沼 樹
SASANUMA Tatsuki

*第12回弦楽部門第2位

スタッフ

台本：ペヤンスマキ
美術：松生紘子
衣裳：武田久美子
照明：望月太介(ASG)
音響：末廣友紀(東京文化会館)
ヘアメイク：石原ももこ
舞台監督：浅沼宣夫(ザ・スタッフ)
演出助手：伊奈山明子

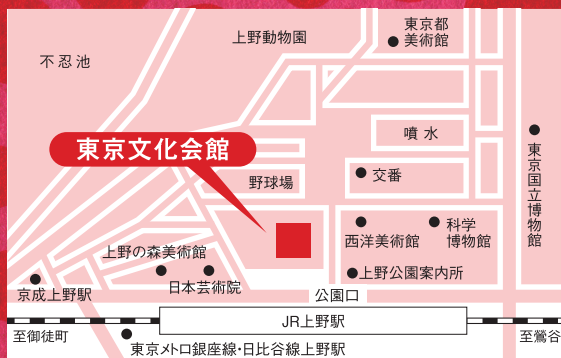
シアター・デビュー・プログラム

成長段階に合わせた題材を取り上げ、クラシック音楽と他ジャンルがコラボレーションしたオリジナルの舞台作品を、一流アーティストを起用して小学生と中学・高校生に向け、企画・制作するプログラムです。幼少期に音楽ワークショップや子供向けコンサートを経験した子供達が小学生、中・高校生へと成長するに伴い、次のステップとして「舞台芸術」による「初めての劇場体験」のプログラムをお届けします。また、学校でのアウトリーチの実施や対象年齢を絞った招待枠を設定することで、幅広い児童・生徒が生舞台に触れられる機会を創出していきます。

★★★★★ 小学生の皆さまをご招待します! ★★★★★

応募方法など詳細はウェブサイトでご確認ください。

対象：小学生
人数：各公演50名、合計100名(申込多数の場合は抽選)
応募期間：4月14日(月)10:00～5月9日(金)18:00



●JR上野駅公園口より徒歩1分 ●東京メトロ銀座線・日比谷線上野駅より徒歩5分
●京成電鉄京成上野駅より徒歩7分